



英検

- ・日にち：6月4日(土)
- ・場所：進学塾アクシア翠町校
- ・時間：《5～3級》18:00 集合
《準2級～2級》19:30 集合

漢検

- ・日にち：6月11日(土)
- ・場所：進学塾アクシア翠町校・宇品校
- ・時間：《3級～2級》19:20 集合

アクシア三択クイズ

【先月の解答】 B

[f] の音、 [i] の音、 [j] の音の3音を合わせて、
[ˈfɪʃ] と発音するのでフィッシュです。

【今月の問題】

太陽の光が地球に届くまでの時間は？

A：約8秒 B：約80秒 C：約8分

今月のTOPIX 【入試の多様化】

近年、多くの大学で推薦入試・AO(アドミッション・オフィス、以下「AO」)入試など、多様な入試制度を採用しています。このため、受験生は、自分に有利な入試制度を選んで受験したり、同じ大学を何度も受験したりできるようになりました。

推薦入試・AO入試は、学力試験が免除されたり、合格が決まるのが一般入試よりも早かったりするため、受験勉強のプレッシャーから早く解放されたい受験生にとっては魅力的に映るかもしれません。

しかし、実際に自分がどの入試制度に合っているかを前もって判断することは非常に難しいです。

さらに、推薦・AO入試は、一般入試に比べて合格の可能性が予測しづらいです。

募集人員が少ないので、年ごとに難易度の変動が激しいことや、一般入試のように模試で実力を判定することが難しいからです。また、推薦・AO入試の対策と一般入試の対策を両立させることは受験生にとっては負担が大きく、一般入試の勉強が遅れてしまいがちです。推薦・AO入試で受験する場合には、以上のようなデメリットがあることを十分踏まえた上で、自分に合ったものを利用するようにしましょう。

【推薦入試とは】

推薦入試は出身高校の校長から推薦を受け、高校が発行した調査書などで合否を判定する入試制度です。

国公立大学では、9割前後の大学が実施しています。一般的に推薦入試では学力試験は行わず、面接や小論文を課す大学が多いです。また、推薦入試は主に公募制推薦と指定校制推薦に分かれます。

公募制推薦は大学が定める条件さえ満たせば、どの高校からでも出願でき、面接や小論文等で選抜する大学が多いです。

しかし、国公立大学の中ではAO入試同様、センター試験の受験を課す大学もあります。受験資格として、高校1年生から3年生の1学期までの全教科の成績を平均した「評定平均」が求められる場合が多いです。大学によっては部活動や高校在学中にかかわった活動等の実績が評価される場合もあります。

指定校制推薦は大学が指定する高校からしか出願ができません。なお、原則として推薦入試で合格した場合、入学辞退は認められません。

国公立大学の推薦入試は基本的に公募制推薦です。国公立大学の公募制推薦は併願ができず、1大学1学部しか出願できません。最近では過疎地の医師・教員確保を目的に、卒業後の地元での就職を前提とした地域枠推薦が医学部・教育学部で行われている場合もあります。

私立大学の場合、公募制推薦に加えて指定校制推薦を実施している大学が多いです。私立大学の公募制推薦は、併願が認められている場合もあります。自己推薦入試やスポーツ推薦入試、高度な技能が求められる特別推薦入試(一芸入試)も公募制推薦に含まれます。一方、指定校制推薦は入学辞退が認められないが、合格率はほぼ100%となっています。しかしながら、指定校制推薦は、高校ごとに定員が定められており、希望者が多い場合は、まず高校内の選抜を突破する必要があります。

【AO入試とは】

AO入試とは「大学が求める人物像(アドミッション・ポリシー)」に合致しているかどうかで合否判定を行う制度です。選考は書類や面接試験によって行われるのが一般的ですが、通常の学力試験だけでは判らない受験者の意欲や適性を評価するために、各大学では様々な工夫を行っています。

以前は、AO入試の募集開始時期に制限がなかったために、学生を出来るだけ早く確保したいと考えて、募集開始時期をどんどん前倒しにする大学が出てくるようになりました。

しかし、「学生の青田買いにつながる」との批判が強くなったことから、2011年度入試以降は、AO入試の募集開始は8月1日以降に制限されるようになりました。もっとも、実際には、「エントリー」と称して8月1日より前に実質的な出願受付を行う大学も出てきています。

また、AO入試で入学した学生の学力不足が問題となっていることから、AO入試でも基礎学力の把握を徹底することとなりました。AO入試を実施後に、センター試験の受験を義務化している大学もあります。

入試制度が複雑化している中、受験したい大学・学部の入試方式や科目に合わせた学習計画を立てることが重要です。



★★ 日々の様子や取り組みを公開中 ★★

進学塾アクシア ブログ 検索

<http://ameblo.jp/axia-hiroshima/>